

第 1.0 版

発行日 : 2020 年 10 月 20 日

改訂日 : 2020 年 10 月 20 日

SDS 記録番号 : C555-TCO-100-201020

1. 製品及び会社情報

製品名	PolyTerra™ PLA
CAS 番号	第 3 章を参照
製品コード	—
製品の用途	3D プリント用フィラメント
製造者・サプライヤー	
サプライヤー (製造者) :	JF Polymers (Suzhou) Co., Ltd.
住所 :	Building 6&7&11, No.2, Hai Cheng Road, Chang Shu Economic & Technological Development Zone, 215513, People's Republic of China
担当者連絡先 (E メール) :	zhenggang.cai@polymaker.com
電話番号 :	+86-512-52058005
Fax :	—
緊急時連絡先電話番号 :	+86-512-52058005

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	区分外
健康に対する有害性	区分外
環境に対する有害性	区分外

GHS ラベル要素

危険物の絵表示	絵表示なし
注意喚起語	注意喚起語なし
危険有害性情報	非該当

使用上の注意

安全対策	非該当
応急措置	非該当
保管	非該当
廃棄	非該当
その他の危険有害性	利用可能な情報なし

3. 組成、成分情報

本製品は HCS2012 によるカットオフ値を上回る危険有害性成分を含んでいない。

4. 応急措置

応急措置手順

製品名 : PolyTerra™ PLA
第 1.0 版 改訂日 : 2020 年 10 月 20 日 発行日 : 2020 年 10 月 20 日

SDS 米国版

1/6

眼に入った場合	応急措置が必要になることはないと考えられる。15分以上、流水で洗眼する。刺激が持続する場合は医師の診察を受ける。
皮膚に付いた場合	応急措置が必要になることはないと考えられる。水と石鹼でよく洗うこと。万一、刺激が持続する場合は医師の診察を受ける。
吸い込んだ場合	応急措置が必要になることはないと考えられる。もし吸い込んだ場合は、新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で安静にする。気分が優れない場合、医師の診察を受ける。
飲み込んだ場合	迅速な応急措置が必要になる可能性は低い。医師や中毒事故管理センターに連絡して助言を求めることができる。
医師への注意事項	対症療法を行うこと。
5. 火災時の措置	
可燃性	利用可能な情報なし
消火剤	
適切な消火剤	周囲に適切な消火剤を用いる。
不適切な消火剤	利用可能な情報なし
消火用装備・指示	必要に応じて消火用自給式呼吸器を着用すること。
危険有害な燃焼生成物	炭素酸化物
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項	個人用保護具を使用する。十分な換気を確保する。安全な区域への避難を行う。
環境に対する注意事項	配水管・下水道に廃棄したり、水域環境に直接廃棄したりすることを避ける。
浄化方法	掃き上げて適切な容器にすくい入れる。該当区域を清掃する。
7. 取扱い及び保管上の注意	
取扱い	作業場所における良好な換気・排気を確保すること。取扱い後はよく手洗いすること。
保管	涼しい場所に保管する。容器を密閉して、換気の良い乾燥した場所で保管する。一度開けた容器は蓋を再びきちんと閉じて、内容物がこぼれないように上に向けて保管する。
8. 暴露防止及び人に対する保護措置	
職業暴露限度	本製品にはPEL、TLV、その他の推奨暴露限度は設定されていない。
生物学的限界値	生物学的限界値が設定されている成分は含まれない。
適切な工学的管理：	良好な労働衛生・安全慣行に従って取扱うこと。休憩前や一日の作業を終えた時には手洗いすること。
個人用保護具など個人向け保護対策：	
眼・顔の保護	特別な保護は必要なし。

皮膚の保護	特別な保護は必要なし。
呼吸器の保護	特別な保護は必要なし。
一般的な衛生対策	化学製品の取扱い後、食事や喫煙前、化粧室の使用前、作業終了時には手、前腕、顔をしっかりと洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态	固体
形状	固体
色	乳白色・半透明
臭い	利用可能な情報なし
臭気閾値	利用可能な情報なし
pH	利用可能な情報なし
蒸気圧	利用可能な情報なし
蒸気密度	利用可能な情報なし
沸点	利用可能な情報なし
融点・凝固点	利用可能な情報なし
溶解性（水）	不溶
比重	1.32
引火点	利用可能な情報なし
分配係数	利用可能な情報なし
爆発限界（空气中、上限、体積%）	利用可能な情報なし
爆発限界（空气中、下限、体積%）	利用可能な情報なし
発火温度	利用可能な情報なし
揮発性有機物（VOC）	利用可能な情報なし
揮発性物質濃度	利用可能な情報なし
分子式	利用可能な情報なし
分子量	利用可能な情報なし
その他のデータ	
粘度	利用可能な情報なし
解離定数	利用可能な情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の保管及び取扱い条件下では安定である。
化学的安定性	通常の条件下では安定である。
避けるべき条件	混触危険物質
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	炭素酸化物
危険有害な反応の可能性	危険有害な反応は知られていない。

11. 有害性情報

トキシコキネティクス、代謝、分布：

ヒト以外のトキシコキネティクス・データ：

利用可能な情報なし

毒物学的作用に関する情報：

急性毒性：

LD50（経口、ラット）： 利用可能な情報なし

LD50（経皮、ウサギ）： 利用可能な情報なし

LC50（吸入、ラット）： 利用可能な情報なし

皮膚腐食性・刺激性： 区分外

重篤な眼の損傷・刺激性： 区分外

呼吸器感受性・皮膚感受性： 区分外

生殖細胞変異原性： 区分外

発がん性： 区分外

生殖毒性： 区分外

特定標的臓器毒性—単回暴露： 区分外

特定標的臓器毒性—反復暴露： 区分外

吸引力呼吸器有害性： 区分外

12. 環境影響情報

毒性：

急性毒性		時間	種	方法	評価	所見
LC50	該当なし	96h	魚類	OECD 203	該当なし	該当なし
EC50	該当なし	48h	ミジンコ	OECD 202	該当なし	該当なし
EC50	該当なし	72h	藻類	OECD 201	該当なし	該当なし

残留性及び分解性： 利用可能な情報なし

生体蓄積性： 利用可能な情報なし

土壌中の移動性： 利用可能な情報なし

PBT・vPvB 評価結果： 利用可能な情報なし

その他の悪影響： 利用可能な情報なし

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 地域や国の規則、国際規則に従って内容物・容器を廃棄すること。

汚染容器・包装材 空の容器にも製品の残渣が残っている恐れがあるため、容器が空になった後でもラベルに記載の注意事項に従うこと。

14. 輸送上の注意

米国運輸省（DOT）

基礎的輸送要件：

製品名：PolyTerra™ PLA

第 1.0 版 改訂日：2020 年 10 月 20 日 発行日：2020 年 10 月 20 日

SDS 米国版

4/6

国連番号	規制なし
正式輸送品目名	規制なし
危険物クラス	規制なし
パッキンググループ	規制なし
環境有害性	なし

国際航空運送協会 (IATA)

国連番号	規制なし
国連正式輸送品目名	規制なし
輸送における危険有害性クラス	規制なし
パッキンググループ	規制なし
環境有害性	なし

国際海上危険物 (IMDG)

国連番号	規制なし
国連正式輸送品目名	規制なし
輸送における危険有害性クラス	規制なし
パッキンググループ	規制なし
環境有害性	なし

15. 適用法令

米国連邦規則

有害物質規制法 (TSCA)

TSCA 第 12 (b) 項 輸出通知 (40 CFR 707、サブパート D)

規制なし

CERCLA 有害物質リスト (40 CFR 302.4)

記載なし

SARA 304 緊急放出通知

規制なし

OSHA 特別規制物質 (29 CFR 1910.1001-1053)

規制なし

スーパーファンド修正および再授權法 (Superfund Amendments and Reauthorization Act of 1986、SARA)

SARA 302 極めて危険有害な物質

記載なし

SARA 311/312 有害化学物質 有害化学物質ではない

SARA 313 有害化学物質排出目録 (TRI) 報告

規制なし

その他の米国連邦規則

大気浄化法 (CAA) 第 112 項、有害大気汚染物質 (HAPs) リスト

規制なし

大気浄化法 (CAA) 第 112 (r) 項、偶発的放出防止 (40 CFR 68.130)

規制なし

安全飲料水法 (SDWA) 規制なし

16. その他の情報

危険有害性物質識別システム (HMIS®) 評定

健康障害の危険 : 0

火災の危険 : 1

物理化学的な危険 : 0

全国防火協会 (NFPA) 評定

健康障害の危険 : 0

火災の危険 : 1

反応性 : 0

免責事項

本安全データシート情報は、現在入手できる限りの知見に基づいて記載されています。

発行日

2020 年 10 月 20 日

読者の方へ

本文書に記載されている情報は現在入手できる限りの情報に基づき正確性に万全を期しています。しかし、明示または黙示を問わず、当社はその情報に関して商品性の保証やその他のいかなる保証も行わず、その使用に起因する法的責任を負うこともありません。本文書は製品のいかなる特定の特徴も保証せず、法的に有効な契約関係を確立するものでもありません。